

2022.11.16

木更津市立西清小学校

5年生36名が高齢者疑似体験と視覚障がい者体験を行いました。



高齢になると物がつかみにくく落としやすくなります。子どもたちにお金を払うとき苦勞していたらどうする?と質問しました。「待っててあげる」「早くって言わない」待つことも立派な手助けです。



アイマスクをして歩いて、目の不自由な方の気持ちを考えたり、介助するときどのような声掛けをしたらよいかを考えながら体験しました。

白杖についての講話と、音声時計やピークルーペなどの視覚障がい者用用具を体験しました。



木更津市の主任児童委員9名と、福祉教育ボランティア2名のみなさんが安全見守りと指導をしてくださいました。ありがとうございました。